

座談会企画「建設業で働く女性が考える～若年入職者をどう増やすか」(仮称)について

■企画の趣旨

建設業は、他産業と比較して高齢化が進んでいる。若年層の入職者が減少しており、技能者や技術者不足が深刻化しつつある。

建設業が若年層に不人気である理由として、労働時間が長く、休日が少ない、賃金が低いなど、労働条件が悪いといったイメージの存在が挙げられる。職人気質で丁寧な教育がされていないといった印象も、いまの若者が敬遠する原因の一つだろう。また、昨今の建設業そのもののマイナスイメージも若年層の建設業離れにつながっている。

少子高齢化で若い働き手が減少しているいま、これらの課題を解決していかなければ建設業の現場は将来、成り立たなくなってしまう。

一方で、少数ではあるが、建設業に魅力を感じて入職してくる女性もいる。

建設業は長く男性の世界だった。しかし、今の若年層は男女の差を昔より意識せず育ってきたため、男性でも建設業界の男社会の体質を売れ入れ難いのではないだろうか。女性として感じている課題は、若年層にとっては男女ともに感じる課題であり、女性にとって魅力ある職場は、若年全体にとって魅力あるものではないか。

そこで、建設業が直面している若者ばなれの問題を解消していくため、建設業で働く女性たちに対策と仕事の魅力話し合ってもらおう。

■企画の視点

◇「女性にとって働きやすい環境」という視点を超え、建設業を志す全ての人が働きやすい職場環境をつくっていくという視点で懇談を進める。

◇建設業の課題だけでなく、魅力も発信する内容としたい。

■懇談の内容

- ①座談会参加者各人が働く事業場での若年入所者の現状。
- ②何が若者離れの要因になっていると思うか。
- ③若年入職者の拡大のためにどういった対策が必要だと考えるか。
- ④業界や行政への要望。
- ④各自にとっての建設業の魅力と、若者へのメッセージ。

■出席者(予定)

小原建設株式会社	柴田沙耶華さん
東海建設株式会社	伊藤泰栄さん
株式会社横井業務店	渡邊裕子さん
東海緑化株式会社	平田昇美さん
株式会社オノコム	山口悦子さん
株式会社光建	塚本雅美さん